



現在日本では、新型コロナウイルスに感染する人が激減し日常が少しずつ戻ってきました。しかし、世界的にみると新しい変異株（オミクロン株）による感染の拡大が止まらない勢いです。オミクロン株は新型コロナウイルスが発見されて以来最大の30を超える変異をしているそうで、11月11日に発見されてからまだ時間が経っていないため、情報整理に数日から数週間はかかるとWHOが発表しています。私たちは今まで通り3蜜を避け、手洗い、うがい、そしてマスクの着用で感染を抑えたいですね。



人間のからだは、入ってきたバイ菌を追いつく力を持っています！

のどや鼻からウイルスなどの病原菌が入り込むと、咳やくしゃみをして、からだから追い出そうとします。鼻水や痰にもウイルスなどの病原菌を含み、からだから追い出しています。からだの仕組みは凄いですね！しかし、咳やくしゃみなどの症状は、周りに病原菌をまき散らし、他の人へ感染させてしまう危険があります。咳やくしゃみが出るときは外出を避け、自宅で安静にすることが大切です。



★咳エチケット★

新型コロナウイルス感染症が大流行し、常にマスクをつけて過ごすことが当たり前になりました。本来は咳が出ているときにマスクをつけることが咳エチケットになります。マスクは正しくつけなければ意味がありません。鼻の穴と口を隠すことが大切ですので、鼻の付け根から顎まで覆うようにつけましょう。



因みに、消化器官にウイルスなど病原菌が入り込むと嘔吐や下痢をして、からだから追い出そうとします。凄いでしょ！

1回の咳で10万個、1回のくしゃみで200万個の病原菌が含まれているそうです。怖いですね～。

ウイルスは会話で1m、咳で2～3m、くしゃみで5mも飛びます。



発熱したときは、受診をお願いします

インフルエンザが流行する季節になりました。発熱をしたときは必ず受診をお願いします。

★インフルエンザと診断されたとき、保育園へ連絡をお願いします

★インフルエンザに関しては、再受診の必要はありません
最初の受診時、登園できる日を確認してください

→①発熱した日を0日とし5日間経過、②解熱した日を0日とし3日間経過、①と②の両方の条件を満たせば登園が可能になります

★インフルエンザに罹ったお子さんの兄弟については登園を控えていただきたく、ご協力をお願いします

→西多摩保健所から感染拡大の防止対策として指導がありました



インフルエンザが 流行する季節になります

インフルエンザの流行はこれからです。予防接種を予定している方は、お子さんの体調がよいときを選び接種してください。予防接種の効果：接種後2週～5ヶ月間
流行期：12月～3月
※1月～2月がピーク時期



手足口病が流行しています

本来、夏から秋にかけて流行する手足口病ですが、新型コロナウイルスの感染が落ち着いたのを見計らったように流行の兆しが見えてきました。手足口病の原因菌は複数ありますが、原因ウイルスにより症状の現れ方に違いがあるようです。また、子どもの間で流行する病気とはいえ、大人がかかることもありますのでご注意ください。症状があるときは必ず受診してください。

主な症状：手のひら、足の裏、口の中に水疱性の発疹ができ、
発熱を伴うこともある感染症

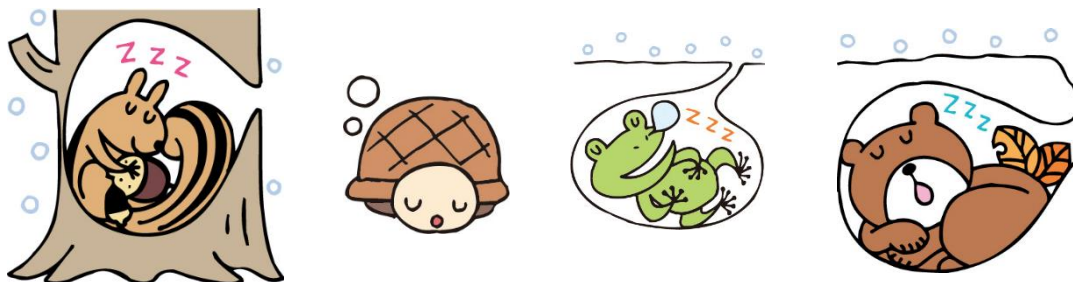
潜伏期：3～5日

主な原因菌：コクサッキーウイルス A16 型（典型的な手足口病の症状）

エンテロウイルス 71 型（髄膜炎や脳炎を起こしやすい）

コクサッキーウイルス A6 型

（大きな水疱が手足以外の場所にもでき、爪がはがれてしまうこともある）



感染性胃腸炎が流行する季節です

感染性胃腸炎の原因菌の一つにノロウイルスがあります。ノロウイルスは、11月から冬の間に流行のピークを迎えます。感染力が非常に強く、嘔吐物や下痢の後片付けをした大人が感染することもあります。嘔吐や下痢の症状があるときは必ず受診してください。

主な症状：嘔吐、下痢、腹痛、発熱

潜伏期：24～48時間

回復期間：3日ほど

治療法：安静 *現在、ノロウイルスに効く薬がありません

*脱水症に注意が必要です

予防法：手洗い *汚物を片付けるときはマスクと手袋を着用しましょう

*処理後は石鹸で手を洗いましょう

